

◎ 寺子屋サロン(浄土真宗基礎講座):13時半～15時

原則毎月28日(28日が土・日に当たる場合は直前の金曜日)に、毎回テーマを設けて、皆で座談する形式で開催しています。

・3/26(金) 「鬼もお浄土へ往くのか?」

・4/28(水) 「お葬式にお坊さんは必要か?」

・5/28(金) 「1番大事なことは?」

◎ 死別のかちあいの集い:13時～15時

・夫を亡くした方:毎月第1土曜日(4/3、5/1、6/5、7/3)

・自死遺族の方:毎月最終土曜日(3/27、4/26、5/29、6/26)

当事者の方々と僧侶(超覚寺住職)との分かちあいの集いです。

◎ テラヨガ:10時30分～11時30分

3月は毎週月曜日(1・8・15・29日、22日は彼岸期間中で休止)
初回1,500円(5回数券6,500円)で、「広島市高齢者いきいき活動ポイント」対象です。お問い合わせは、下記宛にメールください。

《 terayoga-hiroshima@vysyogi.com 》

◇ 報告・連絡・“僧”談

・超覚寺の法要・法座に参詣された方には、阿弥陀如来にお供えたお餅をお下がりとしてお渡ししています。昔から超覚寺では衛生面を考慮して真空パックにしていますが、図らずもコロナ対策になっています。今回の春季彼岸会はヨモギ餅にしています。

・コロナ禍で移動できなくてもオンラインでご自宅でお参りできるよう、Zoomを使用して勤行を配信します。どうぞお問い合わせください。

・今年のカープ団体観戦も約30試合ほど予約を申し込みました。以前のように50席まとめてとかは無理なので、いろんな席を10席ずつで申し込みました。それでも何席当たるか全く分かりませんが、春季彼岸会では結果を発表できると思います。乞うご期待を!

発行人:超覚寺住職 和田隆彦(釈隆恩) (*—)人!~合掌

2021年3月春 超覚寺報 第46号 【ハ丁堀だより】



浄土真宗(真宗大谷派・東本願寺)



林鷲山 憶西院 超覚寺

RIN-O-ZAN OKU-ZEI-IN CHO-KAKU-JI

[since 仏暦2162, 西暦1619, 元和5]

〒730-0013 広島県広島市中区ハ丁堀 5-2

Tel : 082-221-1234 ; 090-9999-3113

Mail : wadda@namuamidabutsu.com

HP : <http://www.namuamidabutsu.com>

<http://mytera.jp/tera/48chokakukuji>

超覚寺春の法要のお知らせ

慈光のもと、平素は様々にお世話になっておりますこと、
ありがとうございます。
さて、下記の通り法要・法座を勤修いたしますが、
コロナウイルス対策をし、3密に充分に配慮しますので、
ご参詣くださいますよう、ご案内申し上げます。<(_ _)>

◎ 2021年 春季彼岸会法要

3月21日(日) 13時～ 勤行:住職

13時30分～(休憩)～15時

高座(節談)説教:祖父江佳乃師

今年も、人気布教使の祖父江佳乃師(愛知県名古屋有隣寺住職)に御出講いただきます。2020年はコロナ禍で中止しましたが、広島市か名古屋市がロックアウトしない限り開催します! 例年では休憩中に緑茶とおせんざいをお出ししますが、今年はコロナ禍対策で、お持ち帰りできるものにします。もちろん本堂で黙食いただいても構いません。

◇ 法要・法座実施の指針

- ・感染症対策は、参詣の方々自ら行ってください。もしマスクを忘れたなら配布します。消毒液は本堂やトイレに置いています。検温は自宅にてお済ませください。
 - ・御門徒の御法事(御葬式や年回法要など)は、全てお勤めします。オンラインでの法要やお墓参りもお受けします。
 - ・超覚寺主催の法座(彼岸会・盆法要・報恩講・勉強会など)は、緊急事態宣言が発令されていれば中止します。
- 御仏事が滞りなく行われますよう、ご協力をお願いいたします。

◎ 花まつり(釈尊降誕会)

4月8日は、お釈迦さまの誕生日です。それを記念して、4月1～8日の間、お寺の前に花御堂を設置します。その花御堂には誕生仏(生まれたばかりのお釈迦様)がお供えしてあり、そこに甘茶をかけてお祝いします。

どうぞお参りの際には、その誕生仏に甘茶を注いでください。



◇ 2021(令和3)年の御法事をご確認ください。

- ・2020(令和2)年:1周忌 ・2019(平成31・令和1)年:3回忌
- ・2015(平成27)年:7回忌 ・2009(平成21)年:13回忌
- ・2005(平成17)年:17回忌 ・1997(平成9)年:25回忌
- ・1989(昭和64・平成1)年:33回忌
- ・1972(昭和47)年:50回忌

お勤めは、ご自宅でもお寺でも大丈夫です。御命日が近づいても予約の連絡の無い場合には、ハガキや寺報にてご案内いたします。念のため、境内通路脇の案内板に該当者名を掲示していますので、お墓参りの際にご確認ください。年回の御法事が無い方も、**月命日・祥月命日・お彼岸・お盆**には、お仏壇やお寺の阿弥陀様にお参りしましょう。階段が辛く2階本堂まで行き難い方は、1階の仏間でも御法事ができます。境内駐車場も7台までは大丈夫ですが、満車の時は近隣のコインパーキングをご利用ください。

御法事に掛かる時間は、読経から法話まで約30分です。複数の御法事を続けてお勤めする場合は約15分ずつ時間が延びます。**小さいお子さまにとっても大切な御法縁**になりますから、ぜひ同席くださいますようお願いいたします。勤行中におとなしくなくても大丈夫、それも故人さまへの御供養です。お寺での御法事は、ゆっくりお参りいただけるよう間隔に余裕を持たせて、開式時刻は**10時・11時半・13時・14時半**にしております。予約状況によって時刻の変更希望も可能です。その他ご不明の点はどうぞ何なりとお問い合わせください。

☆ 丑(うし)年

お釈迦様の本名ゴータマ・シッダータの"ゴータマ"は、「最上の牛」を意味します。古来よりインドでは牛が「神聖な動物」として扱われていることから、この姓は名家であると示しています。さて干支という概念は、中国の暦学がもとになっています。丑年は十二支の2番目にあたり、その云われには次のような寓話があります。「ある日、神様が『自分のところへ先着した12匹の動物に、その年を司る力を与える』と宣言されました。それを聞いて、いち早く動いたのが牛。牛は誰よりも早く出発し(ずる賢いネズミに先を越されはしましたが)、第2位という順位を獲得したのでした。」

牛は、素早く移動することができないという自らの性質(欠点)をちゃんと把握していて、それをカバーするための方策をしっかりと練りました。つまり、自らを知ることの重要性と、そこに対処できる知恵を兼ねそろえていたからこそ、十二支に入ることのできたのです。

まだまだコロナ禍が続くような今年ですが、社会として、そして個人としても、現在の自分自身を知り、かつ、問題があればそれを修正し新しい常識に適応させる度量が必要とされる、そんな一年となることは疑いようがありません。あとは、その牛のように、私たちが適切な振舞いを取ることでできるかどうか。

そういえば、人類が唯一克服することのできた感染症の天然痘ウイルス、そのワクチンの最初が牛から作られたということも何か示唆的です。そして、お釈迦様の姓であるゴータマ(最上の牛)。今年と仏教とを結びつけるのも強引ですが、何かしらのメッセージとなっているような気がします。

☆ NHK「チコちゃんに叱られる」 2020年12月4日放送

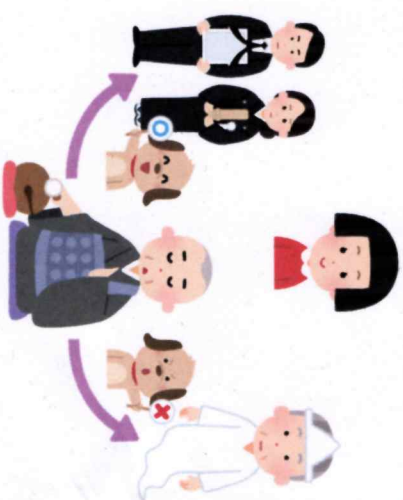
その日の疑問は「お経って何？」でした。疑問を振られた回答者の岡村隆史さんは「亡くなった方への長々としたご挨拶」と答え、「ボーツと生きてんじやねえよ!」と叱られました。

次に質問を振られたのはお笑い芸人の「あばれる君」です。スキップでお坊さんのような見た目をしていますが、実は仏教系の駒澤大学出身で、「仏教」が必修授業であったそうで見事に正解をします。その答えが、「お経は、生きている人たちに向けたお釈迦さまのアドバイス」というものでした。

その後VTRで流れた街頭インタビューでは、「故人が上手に天国に行けるように唱えてあげるもの」など「亡き人へ向けての何か」と捉えている人がほとんどでした。予想以上に一般の方が誤解していました。法事やお葬式の会場の様子を見れば、「故人に向けての何か」と誤解するのも仕方ありません。

お経は非常に種類が多く内容も様々ではあります(浄土真宗では無量寿経・観無量寿経・阿彌陀経の3つが主です)が、決して亡き人に向けての「何か」ではなく、そのほとんどが生きている人に向けた内容になっています。ただ日本語訳で読経されず意味が分からないから、まるで呪文のように捉えられているのです。

法事では、経文の意味までは充分にお話できませんが、それを補うべく、現代語訳も併記したオリジナルの勤行本を作製しています。



◇ 聖徳太子1400回忌

聖徳太子は、西暦622年2月22日に亡くなったとされ、今年2021年は没後1400年の節目に当たります。50代以上の人には、旧一万円札(1986年まで)の聖徳太子が馴染みでしょうが、実はその肖像は中国唐代の人物で、本人ではないそうです。私が小学校の頃は、聖徳太子は政治や文化等で多くの革新をした人物として習いました。日本に仏教を根付かせ仏教精神を持って世を治めようとしたイメー지가最も強いです。

6世紀末、仏教の受容を巡って蘇我氏と物部氏が激しく対立。最終決戦を前にして、蘇我氏側の聖徳太子は、「この戦いに勝利したあかつきには、四天王を安置する寺院を建立し、この世の全ての人々を救済する」と誓願を立てました。そして、四天王像を彫り上げると兜に取り付け勇猛果敢に戦った結果、蘇我氏は勝利しました。その誓いを果たすために建立したのが大阪市の四天王寺です。

当時の日本の宗教としては、古来の神道がありました。聖徳太子は、神道における最高祭主である皇族の出身でありながら、未知の宗教である仏教に惹かれ「篤く敬え」と命じたのだから驚かされます。以来、日本には神道と仏教が共存共栄する関係性ができていきました。聖徳太子は、仏教をも日本風に革新していったのです。

全国には聖徳太子にゆかりのある寺院が多く、四天王寺以外にも奈良の法隆寺や京都の広隆寺などがあります。「日本仏教の祖」となった聖徳太子は追慕の対象となり、中世に「太子信仰」という形態ができました。太子像を祀り信仰する風土が全国各地に残っていて、太子堂がある寺院も多いです。

浄土真宗の祖師親鸞聖人は、聖徳太子の夢告をきっかけと

として、法然聖人の門下となりました。さらに、親鸞聖人は聖徳太子を讃える和讃を作成され、その中で聖徳太子を「和国の教主」と呼ばれました。浄土真宗の寺院に聖徳太子の絵像が安置してある理由は、このような親鸞聖人の御心を頂いているからです。超覚寺の本堂にも、右側余間に聖徳太子の絵軸が掛けられています。お参りの際には、どうぞご覧になってください。

◇ 寺院護持費(墓地管理費)について

遠方の方は、どうぞ下記口座をご利用ください。

【ゆうちょ銀行 15190-55770601】

他金融機関から、ゆうちょ銀行へ振り込まれる際は、次の内容をご指定ください。

【名義】 チョウカクジ

【店名】 五ーハ(読み ゴイチハチ)

【店番】 518 (普通預金) 5577060

◇ 寺業報告

・2021年1月1日:修正会

今年最初の法要。のべ30名がお参り

くださいました。法要の時間以外でも本堂を解放していたので、多くの方々がお参りくださいました。お陰さまで、住職・坊守も大病無く、子どもたち6人も、ケンカしつつも健やかに育っています。



今年もどうぞよろしく願います。